

子どものためのごみ・リサイクルの本

調べよう ごみと資源(全6巻) 小峰書店

今日の快適な暮らしは、数々の製品を生産・流通・消費することによって支えられています。しかしそれらはいずれ廃棄物となり、大量の資源を浪費することから、資源循環型社会、3Rを中心とする社会への転換がいそがれています。リサイクルはその有力な手段ですが、さまざまな製品ごとに方法が異なり、本当に地球温暖化抑制、資源保全に役立つのか、課題があるものもあります。焼却や最終処分など、リサイクルできないごみの処理が環境に影響を与えないことも大事です。このシリーズでは、ごみ処理と再資源化

